

Case 27-2006: A 17-Year-Old Boy with Fever and Lesions in the Liver and Spleen
(New England Journal of Medicine 2006;355:941-8.)

【患者】17歳男児

【主訴】発熱、肝臓・脾臓の腫瘍

【現病歴】2ヶ月前に盗汗が出現するまで、患児は健康であった。その2週間前、アメリカ合衆国からドミニカ共和国のサントドミンゴに引っ越していた。MGHに入院するまでの6週間の間、毎朝戦慄を伴う発熱があり、体温は最高で40.2°Cに達した。

入院5週間前、近医受診。体重64.9kgであり、バイタルサインは正常であった。血算も正常であった。リウマチ因子、マラリア、ASOの検査は陰性で、ツベルクリン反応も陰性であった。その次の週に行われた腹部・骨盤超音波検査では、肝腫大が認められたが、脾臓と腎臓には異常はなく、腹腔内に腫瘍などは認められなかった。

入院4週間前、痰を伴わない乾性咳嗽が出現した。尿は混濁しており、白血球が6-8個/HPF認められた。尿培養では、cefepimeに感受性があり、fosfomycinに中間感受性を持つ enterobacter が認められた。血液培養は陰性であった。尿路感染症と診断され、cefepimeとfosfomycinの静脈内投与のために、他院に入院した。4日後退院となったが、発熱は持続していた。

入院2週間前前に撮影された腹部CT(Fig.1)では、低吸収の多数の腫瘍が、肝臓と脾臓にびまん性に認められた。一週間後、尿検査では白血球が2-4個/HPFであり、尿・血液・便培養は陰性であった。発熱は続いており(最高40.2°C)、夕方に特に高くなることもあった。

入院5日前、感染症専門家の診察を受け、imipenem-cilastatinとlevofloxacinの治療を3日間受けるために他院に再入院した。血液検査で、電解質・肝酵素に異常はなかった。レプトスピラ、*Salmonella typhi*、トキソプラズマ、HIV type 1&2、HBs抗原、HCV抗体の血清検査は全て陰性であった。他の検査所見は、Table1の通りであった。

両親がアメリカでの精査を希望し、MGH入院となった。経過中、頭痛、下痢、嘔吐、胸痛、息切れ、咽頭痛、皮疹、排尿障害は認められていなかった。食欲は比較的保たれている。

【既往歴】予防接種: up to date

【生活歴】幼いころからドミニカ共和国に戻るまでは、アメリカ北東部の都市に住んでいた。ドミニカ共和国に戻ってからは、水道水をそのまま飲んだが、生の肉は食べていない。加熱された豚肉と牛肉を食べている。性交渉なし。結核の明らかな暴露歴なし。家族やその他接した人に病気の人はいなかった。

【アレルギー】サルファ剤

【家族歴】母方祖母: 肝臓にAVMがあり、それが出血した。悪性疾患やその他の腫瘍の家族歴なし。

【入院時現症】

[全身状態・バイタル]BT 37.5°C、BP 100/62mmHg、HR 97bpm、RR 16/min、BW 61.4kg、SpO₂ 99%(room air)、慢性的に体調の悪いような印象を受ける、痩せ型、眠気(+)

[皮膚]発汗あり

[頭頸部]咽頭発赤あり。口蓋扁桃の腫脹はあるが滲出物はない。径1cm以内のリンパ節を数個触知。

[胸部]時折乾性咳嗽を認める。胸骨の下の方に最強点を持つ Levine II/IV度の収縮期雑音を聴取。

[腹部]肝臓を1cm触知。左鼠径部にリンパ節を一つ触知。

【入院時検査所見】

[血算]Table 1 参照

[生化]電解質・アミラーゼ・リパーゼ・CEA は正常範囲内。Brucella、bartonella などの抗体検査は結果待ち。

[胸部 X 線]特記すべき事項なし。

[腹部・骨盤 CT]肝臓と脾臓に多数の腫瘍を認める。肝臓の腫瘍は低吸収で周囲は enhance される。最も大きいものは径3cm。門脈・脾臓・大動脈周囲にリンパ節腫大。左腎に楔形の欠損を認める。骨盤内に液体を少量認める。

【入院後経過】

入院後最初の 48 時間での最高体温は 37.3°Cであった。ツベルクリン反応が行われた。便のグラム染色では、様々な種類の細菌叢が認められ、白血球は認められなかった。便培養が提出された。

入院後3日目にある診断的手技が行われた。

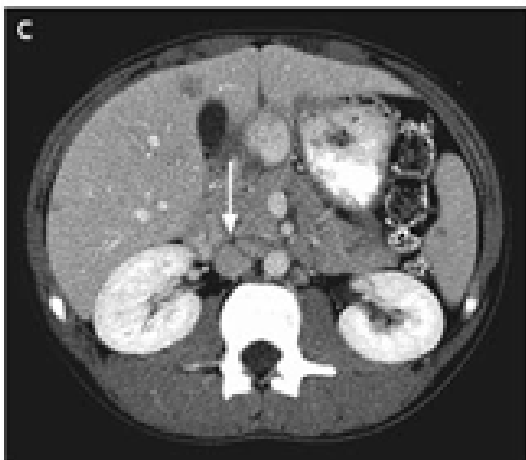
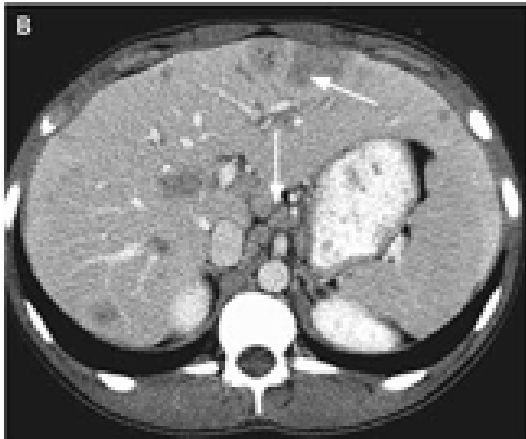
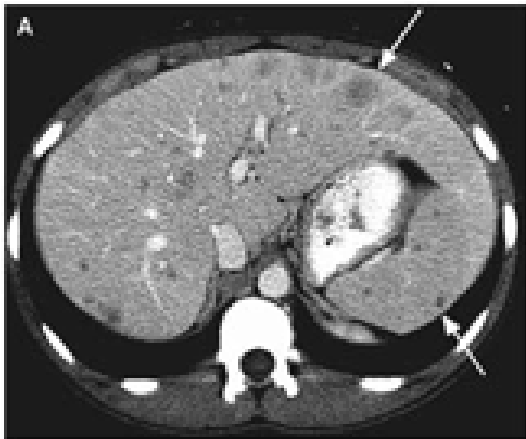


Table 1. Laboratory Data.*

Variable	Normal Range (at this hospital)	Time to Admission			On Admission
		Six Weeks	Five Weeks	Four Days	
Hematocrit (%)	37.0–49.0	39.9		33.1	33.3
Hemoglobin (g/dl)	13.0–16.0				10.7
White cells (per mm ³)	4500–13,000	7,100		9,000	8,100
Differential count (%)					
Neutrophils	40–62			59	58
Band forms	0–10			0	0
Lymphocytes	27–40			32	35
Monocytes	4–11			9	6
Eosinophils	0–8			0	1
Platelets (per mm ³)	150,000–450,000	229,000		386,000	439,000
Prothrombin time (sec)	11.1–13.1			14	13.3
Partial-thromboplastin time (sec)	22.1–35.1			29.4	27.9
Erythrocyte sedimentation rate (mm/hr)	0–17	44	50		
Alkaline phosphatase (U/liter)	15–350				138
Aspartate aminotransferase (U/liter)	10–40				16
Alanine aminotransferase (U/liter)	10–55				14
Lactic dehydrogenase (U/liter)	110–210			333	252
Uric acid (mg/dl)	3.6–8.5			3.7	3.0

* To convert the values for uric acid to micromoles per liter, multiply by 59.48.